

町3丁目IIが本年度の北海道社会貢献賞(自治功労者)を受賞しました。

昨年11月30日、札幌市内のホテルで表彰式が行われました。1995(平成7)年、東川町議会議員に当選以来、2011(同27)年まで5期20年間にわたって町議会議員として在職、2007(同19)年から4年間副議長を務めました。

その間総務文教常任副委員長として行政事務の効率化、健全な財政運営への配慮を心がけました。町民の町づくり参加、地域自治振興会の設立推進、行政区の再編などにも貢献していただきました。

東川町農協の鬼塚元組合長を町特別功労表彰



長年町の農業発展に尽くしてきた東川町農業協同組合(以下、東川町農協)の元組合長、鬼塚義幸

さん(89)に対して、町は東川町特別功労として表彰しました。昨年12月15日、開会中の町議会第4回定例会の席上、表彰式を行いました。

農業の傍ら1964(昭和39)年旧ホクリツ農協監事に就任して協同組合活動に参画。4年後東川町農協との合併で同農協監事に就任し、以来同農協理事、専務理事を経て、1994(平成6)年まで15年間同農協組合長として農協事業の強化、農家所得の向上などに尽力しました。

その間1986(昭和61)年から8年間北海道農業共済組合連合会理事、1993(平成5)年から1年間、ホクリツ農業協同組合連合会理事。東川町農協名誉組合員。東川町長表彰、全国農業協同組合中央会会長表彰(農協功労)、北海道産業貢献賞(農業関係功労賞)。

花本さん、森林づくりコンクール優秀賞

町内の林業、花本哲行さん(81)が「ほっかいどう地球温暖化防止後見の森林づくりコンクール実行委員会」主催(公社)北海道森と緑の会(堀達也代表)、北海道森林組合連合会(阿部敬会長)、北海道で構成の同名コンクールで優秀賞を受賞しました。



昨年12月14日、上川総合振興局南部森林室の鈴木匡室長が来庁し、花本さんに表彰伝達しました。町内に6・32ヘクタールのトドマツ山林を先代から引き継いで所産有し育林しています。このうち上岐登牛地区1・62畝の36年生トドマツ林が受賞林となりました。

伐採期を60年生と見立てて建築用材の生産を目指しています。15年生で除伐、つる伐り、裾枝払い、4畝以上の枝打ち、3回の間伐を行って山づくりに取り組んできたそうです。平均以上の樹高で生長が良く、森林づくりの模範的事例として評価されました。2014(平成26)年度上川総合振興局森づくりコンクールで優秀賞。

社会を明るくする運動の作文で委員長表彰を受賞



東川第一小学校6年、高橋みらさん(12)の作文が第66回社会を明るくする運動作文コンテストで旭川市花咲町4丁目)で表彰式を受賞しました。

昨年12月15日、旭川保護観察所(旭川市花咲町4丁目)で表彰式が行われ、横地環所長から表彰を受けました。

高橋さんは「私たちを見守ってくれる地域の人達」と題して、近くの農家の人が「おはよう」「いつてらっしゃい」といつも声を掛けてくれること、交通安全指導員の人々が押し信号のところでいつも立っていてくれること、地元の警察派出所のパトカーがパトロールしてくれることなどを例に「こんなにたくさん見守ってくれているとは思いませんでした」と素直な感謝の気持ちを込めた作文

新谷建設から寄付



昨年11月29日、新谷建設(旭川、新谷龍一郎社長)から町に多額の寄付をいただきました。

新谷逸生専務、松尾孝一営業部長が来庁し、松岡市郎町長に寄付金を託しました。町では写真甲子園の映画化支援事業として、映画製作費の一部として活用します。ありがとうございます。

版画家の手島さんが自筆原作品を寄贈

昨年12月19日、江別市在住の版画家、手島圭三郎さん(81)、良子さん(75)夫妻II写真IIらが来庁し、これまでに出版した過去35冊の版画絵本の一部と、挿し絵として使った版画「しまぶくろうと星」を町に寄贈いただきました。昨年改装オープンした町文化芸術交流センター内の大雪山ライブラリーに手島さんの絵本を収蔵した縁で寄贈いただきました。道内の動物を題材にして絵本のための版画作品を制作してきたそうです。絵本一冊のために必要な挿し絵版の原画は70枚程度とい、過去35作品の原画約2千450枚は自宅に保管しているそうです。そのうち一部版木の展示と版画作品の一部寄贈を申し出てくれました。ありがとうございます。



昨年10月、町内の農業後継者ら20人が6泊7日でフランス、オランダ農業先進地視察に出かけ、帰国後の同年12月12日、松岡市郎町長に農業先進地視察の報告をしました。

東川町農協青年部、同女性部、強東会、中山間地区の農業者が参加しました。

フランスでは日本人が経営しているパリ郊外の野菜生産農場と観光農園。農業大国オランダでは、大規模スマート農業でIT技術を駆使してトマト養液栽培をしている首都アムステルダム近郊の「トマワールド」。「アグリポートA7」を視察しました。

山下朝史さん経営の山下農園は、30軒ほどの規模ながら4軒のフレンチレストランだけに野菜を出荷



農業後継者がフランス、オランダ先進農業視察

「食べておいしい」味にこだわって信頼にこたえる生産努力をしているそうです。一方、オランダの大規模ガラス温室農園は、国内全体で1万畝、千560畝で約60種のトマト養液栽培をしているそうです。

一行は特にオランダの施設規模の巨大さが印象的だったようで「2・5畝離れたところから59度の温泉を引いて、使った水を地中に戻している」「想像を超える規模の大きさに驚いた。将来は似たような経営をしないと厳しいのかな、と感じた」「自分たちが今やっている農業では通用しない」などと感想を話し、大きな刺激を受けたようです。

町内の新聞販売店と地域見守り協定

昨年12月12日、北海道新聞東川・たちばな販売所(橋修一所長)と町との間で地域見守り協定を結びましたII写真II。

橋所長、旭川地方道新会に加藤祐一会長、同会旭川近郊地区会の川合公室会長とともに来庁し、松岡市郎町長と地域見守り協定を交わしました。



ひがしかわ氷まつり開催

道内で最も早い冬の祭典、第43回ひがしかわ氷まつりが1月21日から3日間の日程で開催します。氷彫刻北海道支部主催の第3回北海道氷彫刻東川コンクールは20日午後4時から映像制作をスタート。24時間制限で作り上げる氷彫刻作品の出来栄を競います。前夜祭21日午後1時からイベント会場の大滑り台などがオープン。

自衛官の募集

自衛隊旭川地方協力本部 お問い合わせは南地区隊 54-5617、募集相談員の小野さん 82-3737、樽井さん 82-4702、廣瀬さん 56-1513まで。

自衛官候補生(男子)

資格 日本国籍を有し採用予定月の1日現在18歳以上27歳未満の者 受け付け 通年 試験日 1月27日(金)、同月28日(土)のいずれか1日 会場 陸上自衛隊旭川駐屯地(旭川市春光町)または自衛隊旭川地方協力本部

防衛大学校学生一般(後期)

資格 日本国籍を有し、29年4月1日現在18歳以上21歳未満の男女(高校生、同卒業見込み含む)